

# News Letter

ニュースレター

報道関係各位



2022年8月12日



## 超小型 BEV 「C+pod」 の導入について ～環境に優しく、非常用電源として活用できる電気自動車を導入～

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、トヨタ自動車株式会社（以下、トヨタ自動車）の超小型 BEV<sup>※1</sup> 「C+pod（シーポッド）」<sup>※2</sup> を導入いたしますのでお知らせします。

当行は今後も、環境負荷を軽減する取り組みを通じて、サステナブルな未来を創造してまいります。

※1 **Battery Electric Vehicle** の略で、バッテリーを動力源とする電気自動車です。

※2 2人乗りタイプの超小型ながら安心・安全装備も充実した、環境に優しい BEV です。バッテリーに蓄えた電力は非常用電源として活用できます。

### 記

1.背景・目的 近年、気候変動や環境問題への対応は世界共通の課題となっており、当行は現在までに 100 台超の環境配慮型車両を導入してまいりました。  
また、当行はトヨタ自動車が掲げるカーボンニュートラルへの考え方に賛同しており、2016年には燃料電池自動車「MIRAI」を導入しております。  
今般、「C+pod」は、非常用電源として外部給電が可能であり、地域社会における BCP 対策としての役割も期待できると判断し、導入を決定いたしました。

2.導入店舗 愛知県内店舗<sup>※3</sup>

3.導入台数 約 100 台<sup>※4</sup>

4.導入予定 2022年9月<sup>※4</sup>

※3 一部店舗では、営業行員が所属する近隣店舗に複数台配置する等、柔軟な運用を行います。

※4 今後1年程度をかけて順次導入予定です。



<超小型 BEV 「C+pod」>

以上